



豪雨・洪水時の 避難のポイント

避難は複数で

単独行動は危険なため、集団での避難を心掛けましょう。

避難は早めに

なるべく周囲が浸水する前に地域で声をかけあい避難しましょう。特に夜間に大雨が予想されるときは、夕方までに避難をしましょう。

動きやすい服装

リュックなどで両手が使えるようにし、長靴は水が入り動きにくくなるので運動靴で避難しましょう。

車で避難しない

浸水でエンジンが停止する場合もあるので、徒歩での避難を心掛けましょう。

冠水した足元は危険

特に小さなお子さんと避難する場合には、流されないよう細心の注意をしましょう。歩行可能な浸水深の目安は約50cmです。マンホールや危険物を確認しながら避難しましょう。

新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害時の避難

対策を徹底し、原則危険な場所（浸水想定区域や土砂災害警戒区域）に該当すれば避難をしましょう。

■情報収集手段

注意報や警報、台風の進路、川の水位などの情報を確認し、避難する際の参考とします。

■問い合わせ先
総務課防災係
☎ 0137-62-2111

■情報収集手段 ■

■気象庁HP

<https://www.jma.go.jp/jma/>

気象情報・台風の進路情報・洪水や土砂災害の危険度などが確認できます。



■北海道防災情報メール

<https://www.bousai-hokkaido.jp/>

気象警報や注意報、土砂災害警戒情報、河川の水位情報などが配信されます。



■川の防災情報

<https://www.river.go.jp/portal/#80>

町内の遊楽部川・落部川・砂蘭部川・見市川・相沼内川の水位情報が確認できます。



■テレビ

NHKの画面でdボタン→「防災・生活情報」を選択すると、町が発信する「避難情報や開設避難所」を見ることができます。

■役場車両の巡回広報

■八雲町HP(災害気象情報)

<https://town.yakumo.lg.jp>

ハザードマップ、避難情報、避難所開設状況などが確認できます。

■防災行政無線

屋外スピーカーから避難所の開設状況や避難情報をお伝えします。

